

第55回長久手市地域公共交通会議 議事録要旨

議 事 概 要	
会議の名称	第55回長久手市地域公共交通会議
開催日時	令和3年6月1日(火) 14時00分～15時50分
開催場所	長久手市役所北庁舎2階 災害対策本部室及び第5会議室
出席者氏名 (敬称略)	<p>15名中14名出席(五十音順)</p> <p>会長 樋口 恵一</p> <p>委員 天野 力</p> <p>委員 浦川 正</p> <p>委員 加藤 正純</p> <p>委員 河合 千佳(公募委員)</p> <p>委員 古賀 めぐみ(公募委員)</p> <p>委員 小林 裕之</p> <p>委員 坂井 敏也(代理出席)</p> <p>委員 佐藤 幸太</p> <p>委員 澤木 徹(代理出席)</p> <p>委員 二宮 いずみ(公募委員)</p> <p>委員 矢野 正彦</p> <p>委員 山内 三奈(代理出席)</p> <p>委員 吉岡 実(代理出席)</p> <p>説明員</p> <p>(Nーバス事業者) 暮らし文化部次長 日比野 裕行</p> <p>安心安全課課長 南谷 学</p> <p>同課長補佐 伊藤 弘憲</p> <p>同主任 水野 高志</p> <p>(事務局) 企画政策課課長 山本 晃司</p> <p>同課長補佐 安井 寛樹</p> <p>同主事 長谷川 千紗</p>
欠席者氏名(敬称略)	委員 増岡 浩仁
傍聴者人数	2名
会議の公開・非公開	公 開
審議の概要	<p>1 会長及び監事選任</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 令和2年度長久手市地域公共交通会議事業報告及び決算報告について</p> <p>(2) 地域公共交通確保維持改善事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通確保維持改善事業の概要について</li> <li>・令和2年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について</li> <li>・長久手市生活交通確保維持改善計画について</li> </ul> <p>3 報告事項</p>

	(1) 公共交通応援隊キッズイベントグループ活動報告について (2) 令和2年度公共交通会議事務局の活動報告について (3) 令和2年度市内公共交通の利用者実績について ・リニモ・名鉄バス・Nーバス 4 意見交換 5 その他
--	---

## 1 会長及び監事選任

### 事務局

令和3年3月31日をもって前委員の委嘱期間が終了したため、会長及び監事の選任を行う。本会議設置要綱では第5条第1項に基づき、会長に加え、監事2人を置くことを規定している。会長については、委員の互選で定めることとなっているため、まずは会長の選任を行う。立候補または推薦がある方は挙手を願う。

### 委員

樋口恵一委員を推薦する。

### 事務局

ただいま、樋口委員を会長にご推薦をいただいたが、どうか。

(異議なし)

### 事務局

それでは、会長は樋口委員とする。

監事2人については設置要綱第5条第2項の規定により会長が指名するとなっているため、樋口会長からご指名を願う。

### 会長

昨年度に引き続き、(株)あんしんネットあいちの天野委員と、愛知高速交通(株)の矢野委員とする。

## 2 議題

### (1) 令和2年度長久手市地域公共交通会議事業報告及び決算報告について

- ・令和2年度長久手市地域公共交通会議事業報告（資料1-1）
- ・令和2年度長久手市地域公共交通会議決算報告（資料1-2）

（資料に基づき事務局より説明）

会 長

この議題について、意見、質問はあるか。

委 員

(なし)

会 長

決算に関し、特に意見、質問等はないため、本会議にて承認とする。

- ・令和3年度長久手市地域公共交通会議事業計画案について  
(資料1-3に基づき事務局より説明)

会 長

この議題について、意見、質問はあるか。

委 員

令和3年4月の路線再編の効果について、次回会議で報告していただくのはどうか。

事務局

次回会議にて、報告する方向で検討する。

会 長

令和3年度の事業計画に挙げている、「企業と連携した促進」や「各関係機関と連携した利用促進の展開」について既に何か取組はあるか、又は新たに検討していく予定であるか。

事務局

「企業と連携した利用促進」について、リニモ古戦場駅で下車した際に利用したマナカをイオンモール長久手のクテポという機械にスキャンするとポイントが貯まり、割引券として利用していただけるサービスを企業と連携して取り組むことで、リニモの利用促進に取り組んでいる。「各関係機関と連携した利用促進の展開」については、学校との連携も検討したがコロナ禍の影響もあり、なかなか実現が難しく、模索しながらこれから検討していく。

会 長

資料 1 - 3 の「各関係機関と連携した利用促進の展開」のなかに「あえて歩いてみたくなるまちの実現」について記載されているが、この点について何か具体的な取組はあるか。

事務局

現在、「あえて歩いてみたくなるまちの実現」については模索中だが、市内を流れる香流川に沿って整備されている緑道を歩くことで市内の風景や自然を楽しむことが出来るため、自然環境を整えるという観点も含め、緑化の整備等の取組を検討している。

委 員

ジブリパークの開園に伴い、深刻な渋滞が懸念されるため、できるだけ車を使わず藤が丘駅から市内を歩いてもらえるようなまちづくりが必要だと思う。公共交通も市全体のネットワークづくりにとって重要なため、本会議において協議していきたい。

委 員

クテポについて、開始当初は話題になったが、近年話を聞かなくなった。クテポの利用者数及び効果について把握されているか。

事務局

利用者について、現在データを持ち合わせていない。データを確認し、効果を検証していきたい。

## (2) 地域公共交通確保維持改善事業について

- ・地域公共交通確保維持改善事業の概要について（資料 2 - 1）
- ・令和 2 年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について（資料 2 - 2）
- ・長久手市生活交通確保維持改善計画（令和 4 年度事業分）（資料 2 - 3）  
（資料に基づき事務局より説明）

委 員

利用者の増加を目標としているようだが、キッズイベント以外の取組が見えてこなかった。他にも利用促進に伴う具体的な取組は検討されているか。

事務局

現時点では、市で行う具体的な取組としてはキッズイベントのみである。令和 3 年 4 月

に路線再編されたNーバスの検証を本年度予定しているため、その検証結果等を踏まえながら、利用者向上に向け、検討する。

委 員

どのような取組で利用促進を行っているのか見えてこない。また、Nーバスを利用する際、本数が少ないため、必要とする時に乗れないことがある。

利用者数が多いところは便数が多く、利用者数が少ないところは便数が少ないことは理解できるが、実際に利用している人が少ないからといって、利用したいと思っている人が少ないわけではない。

安心安全課

便数を増やせば多くの方に利用いただけると考えるが、本市は収益率が悪く、バスの台数を増やせば人件費等もかかるため、全体のバランスを考慮しながら検討していく。

委 員

収益率が低い点について、利用者から料金を徴収するという観点だけでなく、寄付という形で関心の高い市民がNーバスを支えられるような仕組みがあっても良いと思う。例えば、寄付のお礼にプレミア感のあるものを提供する等である。

会 長

Nーバスは行政が管理、運営しており、市民が関わる機会が少ない。4月から新たに路線再編を行い、運行開始したため、利用状況を調査した後、市民とどう関わり、どのように協力して公共交通を発展させるか、ビジョンを持ちながら、公共交通の改善を図っていくことが必要である。

委 員

現在50歳、60歳の方は、もし20年後免許を返納した際、公共交通の恩恵を多く受ける当事者となる。Nーバスがなくなれば、将来自分が困るという意識を持てるよう、市民が少しでもNーバスに関心を持ってもらえるような取組が出来れば良いと思う。

会 長

Nーバスの採算や利用実績等を公開すると市民の理解を得やすい。採算状況は、毎年広報等で報告しているのか。

安心安全課

昨年度は広報で、2回お知らせしている。また、今年度はより詳しい状況を踏まえ、広報活動に取り組む予定である。

会 長

まずは公共交通の採算を市民の方に理解していただくために、Nーバスを始め、他の公共交通もできる限り情報開示を行っていただきたい。

委 員

資料2-3の4ページに「年間利用者数の目標」について記載があるが、収支率の目標はあるのか。

安心安全課

収支率については、現状具体的な目標の定めはない。収支率はバスの運賃によって変わるため、Nーバスの運賃について今年度検討のうえ目標値を決定する方針である。

会 長

交通不便地域の人口が増えているが、どのような理由か。

事務局

交通不便地域は5年に1度更新があり、岩作三ヶ峯地区の住宅開発により、人口が増加した。

会 長

議論のなかで、大きな修正というより、今後の利用促進の対策の方向性などの御意見があった。計画書はこのとおり申請してよろしいか。

委 員

(異議なし)

会 長

異議がないようなので、このとおり申請させていただく。

### 3 報告事項

(1) 公共交通応援隊キッズイベントグループ活動報告について

(資料3に基づいて事務局より説明)

委員

「公共交通応援隊キッズイベントグループ活動」について、素晴らしい取組だと思う。ただ、参加いただいた小学生の学校区に偏りがあるように感じたため、もっと幅広い学区の方が参加できるとより良いと思う。イベントの開催場所を巡回して、イベントを行うことも一つの方法だと考える。

会長

今後も公共交通応援隊と連携し、利用促進に努めていただきたい。

委員

「公共交通応援隊キッズイベントグループ活動」に直接関係はないが、イベントアンケートにある「公共交通を普段利用するか」という質問について、「よく乗る」、「しばしば乗る」という選択肢だと、回答者の主観によって回答が変わり、曖昧になるため、週に1、2回等の定量的な数字を選択しに入れる等、工夫が必要である。

委員

名鉄バスでは、65歳以上の方にフリーパスというものを発売している。また、あまりバスに乗ったことがない小学生向けに、授業の一環としてバスの乗り方教室の開催等何か要望があれば連携し取り組むことは考えられる。

会長

教育委員会等の学校部署とも連携し、更なる利用促進事業を検討していただきたい。

(2) 令和2年度公共交通会議事務局の活動報告について

(資料4に沿って事務局より説明)

会長

Nーバスの利用促進を図るうえで、利用者がNーバスのことをどう思っているのか、どうしていききたいのかを把握する定性的な指標を設けるとより効果的に取り組めると考える。今回の議論も参考に、今後の公共交通会議でも随時報告いただきたい。

(3) 令和2年度市内公共交通利用者実績について

ア リニモ（資料3-1）

イ 名鉄バス（資料3-2）

ウ Nーバス（資料3-3）

（資料3-1、3-2、3-3に基づき、愛知高速交通㈱、名鉄バス㈱、安心安全課より説明）

4 意見交換

会 長

資料を確認するなかで、利用促進の取組の整理が少し不十分であると感じたため、次回以降の会議では、利用促進の取組について整理いただき、委員の皆様から御意見をいただきながら利用促進を図っていく事がより良い公共交通運営につながると思う。

新たな取組を行うにしても、予算等様々な問題があり、難しいと思われるが、出来るところから皆が協力し行っていくということが重要である。

委 員

現在行われている、新型コロナウイルスのワクチン接種であるが、他市町村では接種の際にバス等を利用するという取組があるようですが、長久手市では、バスやタクシーを活用したワクチン接種について取り組む予定はあるか。

委員

長久手市の集団接種については、現状市役所で行っており、バス等を活用して行う予定はない。

事務局

長時間にわたり、ありがとうございました。連絡事項として、次回公共交通会議は令和3年11月を予定している。議題は、令和3年度実績評価を予定している。

以上